

新人育成年間計画表

到達目標	<p>【看護の核となる実践能力】 基本的な看護手順に従い必要に応じて助言を得て看護を実践する ・ニーズをとらえる力: 助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる ・ケアする力: 助言を得ながら、安全な看護を実践する ・協同する力: 関係者と情報共有ができる ・意思決定を支える力: ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る</p> <p>【目指す人材】助言を受けて、円滑かつ着実に遂行ができる 【組織感覚】フォロワーシップ: メンバーとしての役割を理解し、目標に向けて周囲と協力して仕事を進められる マネジメント力: 病院の理念、規則、マニュアルに沿った行動ができ、原価意識をもって時間や資材を効率的に活用し管理できる リスク管理: 状況の変化を察知できる。災害やトラブルなどの緊急時に、すぐにマニュアルに沿った行動がとれる 【人材育成】現場での日々の実践を通して学び、同僚や先輩からの助言や指導により、自己成長を図れる 【両立】両立に関する権利と義務を理解し、両立支援体制を適切に活用しながら、周囲の理解と協力を得て、仕事の生活の調和を図るように行動できる</p>											
月間目標	<p><4月>・配属部署の特徴と業務内容が理解できる ・基本的な患者の看護が指導のもとでできる ・社会人としての基本的な態度が身につく ・基本的看護技術の習得ができるよう努力する ・各部署のスタッフとコミュニケーションが図れる</p> <p><5月>・一連の日勤業務が一人で行える ・報告・連絡・相談ができる ・基本的看護技術が実践できる ・フォローアップ研修の内容が理解できる</p>	<p><6月>・頻回に行われる検査や処置について理解でき、患者への説明・介助ができる ・業務の流れを組み立てて、自ら行動できる ・看護過程の展開を通して自分の行っている看護が分かる</p> <p><7月>・受け持ち患者を持ち、チームの一員として行動できる ・データベース～看護計画立案ができる ・休日業務でのメンバーの役割が分かる</p>	<p><8月>・受け持ち患者の看護過程の展開ができる ・検査データ・心電図の読み方が分かる ・事故を起さないための予防策が考えられる ・休日業務が指導のもとにできる</p> <p><9月>・受け持ち看護師として自覚を持って受け持ち患者の看護に対してチームに協力を求めることができる</p>	<p><10月～12月> ・自分の行った看護を振り返り、問題意識を持つ ・疑問や不安な点を積極的に相談し基本的な看護ができる ・優先順位を考えて行動できる ・夜勤でのメンバーの役割が分かる</p>	<p><1月～3月> ・自己の看護観を体験と結びつけ考えることができる ・患者の個性に応じた看護が自ら進んでできる ・他部門との関連を理解し、調整が指導のもとにできる ・知識や技術・態度を振り返り、達成できていない事項を明確にできる ・夜勤業務が指導のもとにできる</p>							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<p>オリエンテーション ・看護部各委員会 ・外来オリエンテーション</p> <p>オムツの当て方 感染研修 接遇研修</p> <p>輸液ポンプ</p> <p>★複数の患者を担当</p>	<p>看護記録 シリンジポンプ 低圧持続吸引器 口腔ケア 食事介助</p> <p>フォローアップ研修 ・報告・連絡・相談 ・輸血と輸液管理 ・麻薬と与薬について ・ハイリスク薬品</p> <p>★休日業務開始</p>	<p>DC AED セントラルモニター</p> <p>輸血・麻薬シミュレーション * 輸血・麻薬の与薬は、研修後指導者の指導の下実施可</p> <p>経管栄養 胃管挿入 胃瘻 尿留置カテーテル挿入 浣腸 摘便 座薬挿入</p>	<p>看護必要度 抗がん剤について(薬剤師)</p> <p>急変時の対応 救急カート薬品 物品調べ</p> <p>創傷管理 回診介助 (胃瘻ケア 中心静脈ケア) 抗がん剤の取り扱い * 化学療法は、抗がん剤についての理解とシミュレーション後に指導者とともに実施可</p> <p>★休日の日勤業務独立立ち ★受け持ち看護師として看護過程を展開する</p>	<p>記録学習会 移乗 認知症</p>	<p>人工呼吸器</p>	<p>(シリーズ) 全身のフィジカルアセスメント</p>	<p>★全ての研修後指導者が理解度を1ヶ月後に確認する</p>	<p>KYT</p>	<p>看護観</p>	<p>褥瘡評価 (DESIGN-R)</p>	<p>自己の学習課題の発見と取り組み</p>	
外部研修	学研ナーシングサポート(基礎習得コース)・ナーシングメソッド(新人看護職員技術チェックコース)を病棟研修計画書にあわせて視聴する。											
配信	学研ナーシングサポート(基礎習得コース)・ナーシングメソッド(新人看護職員技術チェックコース)を病棟研修計画書にあわせて視聴する。											
指導	<p>〈ステップ1 教える指導〉 ・マニュアルにしたがって仕事をすすめる力を養う段階 ・運動技能を身に付ける</p>			<p>〈ステップ2 ミスをなくす指導〉 ・安全・確実に仕事をすすめる力を養う段階 ・危険予知・回避できる判断力や危険防止策を身に付ける</p>			<p>〈ステップ3 考えさせる指導〉 ・工夫を加えて仕事をすすめる力を養う段階 ・個別のケースに応じた看護の専門職としての判断ができ自らの仕事に工夫が加えられる ・知的技能を身に付ける。業務内容の改善力を身に付ける</p>					
評価	病棟研修計画書に沿って評価		○3ヶ月時の評価 * チェックリスト		○中間時の評価 * チェックリスト		3か月の振り返り			○1年時の評価 * チェックリスト 1年の振り返り		
	プリセプターと月末に個人目標の1か月の振り返り(目標・課題達成度、成功・失敗から学んだこと、生活・健康面など)											